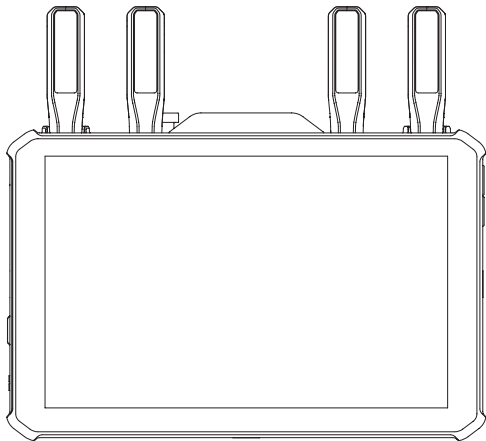




Pyro 7 Ultra

クイックガイド

V1.0

はじめに

ウルトラHDワイヤレス映像伝送・モニタリングシステム「Pyro 7 Ultra」をお選びいただき、ありがとうございます。7インチ、1500ニトの高輝度プロフェッショナルディスプレイを搭載した本製品では、正確な色再現ができます。高度なTWiFi 2.0ワイヤレスエンコード・伝送技術に加え、プロ仕様のオールラウンドな画像解析ツールを搭載したPyro 7 Ultraは、プロフェッショナルな映像制作現場で安定性、信頼性、利便性に優れた高精細なモニタリング環境を実現します。

JP 本製品を初めてお使いになる前に、このクイックガイドを注意深くお読みください。詳細な情報については、QRコードをスキャンし、英語およびその他の言語で用意されているユーザーマニュアルをご覧ください。



主な機能

- **高い色精度+広色域の量子ドット+1500ニトの輝度**

Pyro 7 Ultraでは、Calmanを用いて個体ごとにキャリブレーション（Rec.709、ガンマ2.4、 $\Delta E < 1.5$ ）を実施し、さらに量子ドット（QD）フィルムを採用することで、広色域で極めて精密なモニタリングを実現しています。1500ニトの高輝度ディスプレイ（オプションで工具不要のサンシェード装着可）には、色精度と輝度の両面でプロフェッショナルな需要に対応する当社独自のモニターキャリブレーターを使用しています。

- **4K60 UHD伝送**

極めて滑らかなロスレス画質を実現し、最高品質の映像制作や高い性能が求められるモニタリング環境に最適です。

- **1対無制限のモニタリング**

接続できるレシーバーの台数は無制限で、同期チームモニタリングを効率よく行えます。

- **超低遅延で精密なフォーカス送り**

20msという超低遅延を実現し、フォーカス送りなど、リアルタイム性が特に求められるプロフェッショナルな制作ワークフローに対応します。

- **安定した1kmの伝送距離**

安定した1kmの伝送距離を実現し、屋外ロケや空撮といった過酷な撮影環境でも難なく対応します。

- **直感的なUIシステム**

合理的なインタラクションデザインを採用し、各機能に直接アクセスできるため、シームレスかつ効率的にプロフェッショナルなモニタリングができます。

- **HDMI入力/ループ+SDI入力/ループ**

HDMI入力/ループとSDI入力/ループを備え、クロス出力にも対応しているため、多岐にわたるプロフェッショナルな撮影環境における様々なデバイス接続で融通が利くようになっています。

- **融通が利く電源オプション**

標準装備のVマウントプレートとDC入力端子を備えているため、長時間のスタジオ撮影にも持ち運びを伴う撮影にも対応でき、コンパクトなサイズと大容量の電源性能を理想的なバランスで実現しています。

主な機能

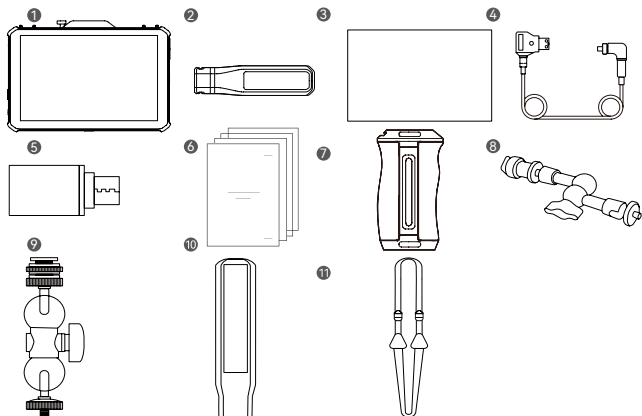
- **業界エコシステムとの接続性**

Tilta Focusのエコシステムに対応しており、プロフェッショナルな業界ワークフロー内でデバイスをシームレスに連携させることができます。

- **Pyroエコシステム**

Pyroシリーズ全体でシームレスな相互接続ができ、組み合わせの融通が利くので、コスト効率に優れたフレキシブルなセットアップで多岐にわたる撮影環境に対応します。

梱包内容

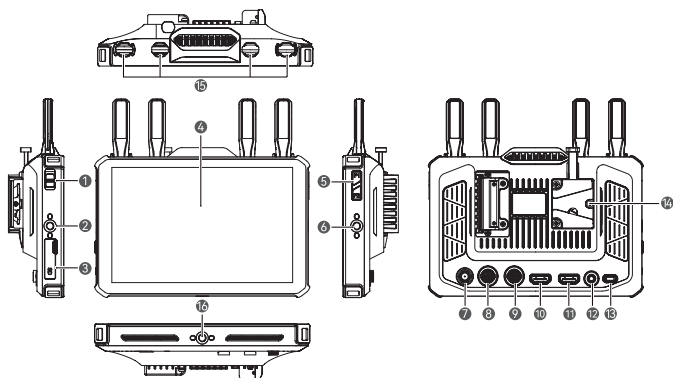


SKU (品目)	数量
① モニター	1
② イージーインストールショートアンテナ	4
③ 強化ガラス画面保護フィルム	1
④ D-Tap toロック式DC電源ケーブル	1
⑤ USB-C OTGアダプター	1
⑥ クイックガイド、梱包品一覧カード、コンプライアンス情報カード、保証書	1
⑦ 側面・底面取り付け型アルミハンドル	-
⑧ マジックアーム	-
⑨ コールドシューマウント付きダブルボールヘッド	-
⑩ イージーインストールアンテナ	-
⑪ ショルダーストラップ	-

注記:

- 各品目の数量は、梱包品一覧カードに記載された製品構成によって異なります。
- 品目 7、8、9、10、11 は別売オプションのアクセサリです。必要に応じてご購入いただけます。

— デバイスのインターフェース説明 —

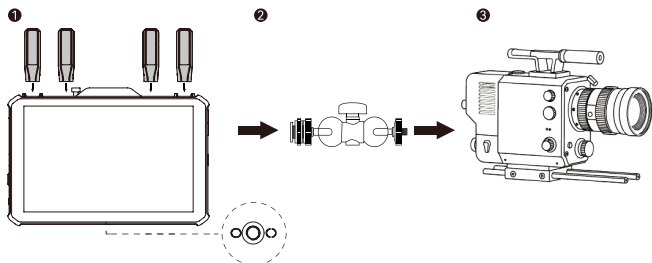


- ① 電源スイッチ
- ② 1/4インチネジ穴
- ③ SDカードスロット
- ④ 7インチ高輝度タッチスクリーン
- ⑤ ショートカットボタン (2個)
- ⑥ 1/4インチネジ穴
- ⑦ DC入力 (2.0 mm)
- ⑧ SDI出力

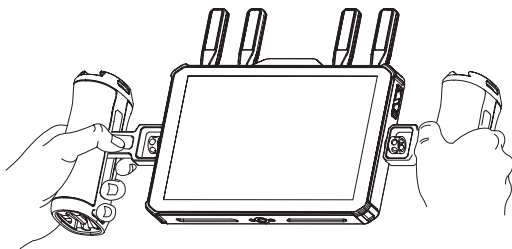
- ⑨ SDI入力
 - ⑩ HDMI出力
 - ⑪ HDMI入力
 - ⑫ 3.5 mmヘッドホンジャック
 - ⑬ USB-Cデータポート
 - ⑭ Vマウントバッテリープレート
 - ⑮ SMA (イージーインストール) アンテナ取り付け箇所
 - ⑯ テナ取り付け箇所
- 1/4インチネジ穴

取り付け方法種別

■ トランスミッターとして使用する場合



■ レシーバーとして使用する場合



*Tハンドルは別売です

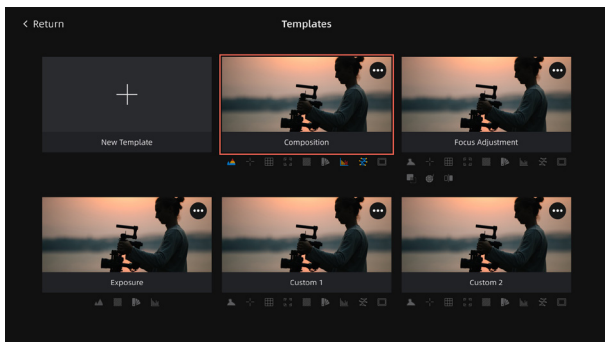
■ ホームページ



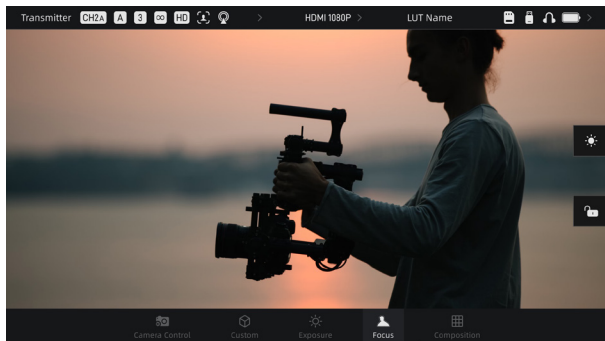
- ① ワイヤレスモード
- ② グループロックインジケター
- ③ 現在のチャンネル
(A: 自動周波数ホッピングインジケター)
- ④ グループID
- ⑤ レシーバー接続台数
- ⑥ レシーバーが20台を超えると「∞」表示
- ⑦ シーンモード
- ⑧ フォーカスモード
- ⑨ ブロードキャストモード
- ⑩ 解像度
- ⑪ LUTファイル名
- ⑫ キャリブレーターの状態
- ⑬ カメラコントロール
- ⑭ SDカードの状態

- ⑮ USBドライブの状態
- ⑯ ヘッドホンモニタリング
- ⑰ バッテリー残量
- ⑱ 輝度ショートカット
- ⑲ 画面ロック
- ⑳ サブメニュー
- ㉑ 機能レイアウト
- ㉒ モニタリングツール
- ㉓ 再生
- ㉔ 録画
- ㉕ 画面マーカー
- ㉖ スクリーンショット

■ テンプレート管理



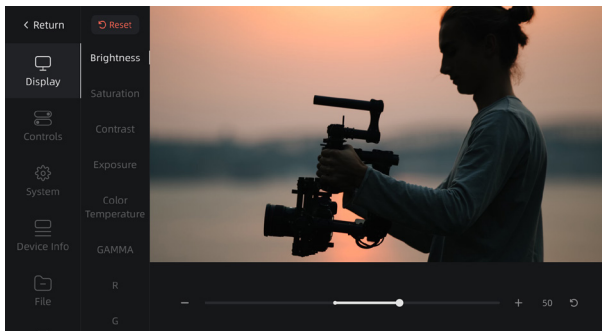
1. 画面の下から上にスワイプすると、テンプレートの追加や管理を行うテンプレート管理ページが表示されます。



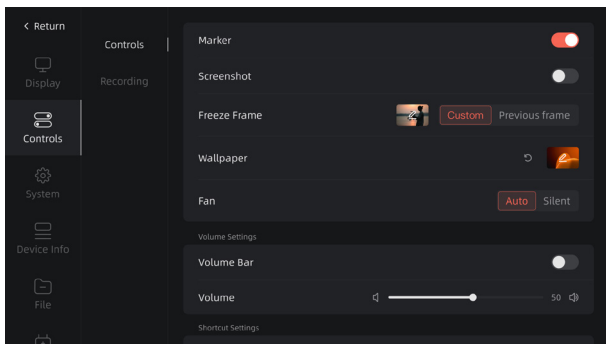
2. ホーム画面で左または右にスワイプすると、機能テンプレートをすばやく切り替わられます。

UI概要

ホーム画面上部の異なる位置から下にスワイプすると、それぞれの位置に対応する設定メニューが表示されます。

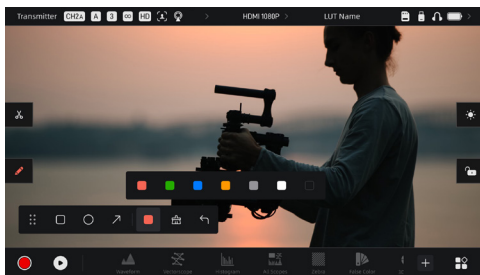


1. 画面表示設定：工場出荷時のキャリブレーションに基づき、輝度、彩度、コントラスト、露出、色温度、キャリブレーション、ガンマ、R、G、Bなどのパラメータで画面表示効果を調整します。
2. 機能設定：



マーカー

ホームスクリーン上にマーカーボタンを表示します。同じグループ内のいずれかのモニターでマーカーを有効にすると、すべてのデバイス間でステータスが同期されます。マーカーは各デバイスごとで互いに干渉することなく個別にオン/オフ切り替えできます（TXモードとRXモードの両方に対応しています）。



スクリーンショット

ホームスクリーン上にスクリーンショットボタンを表示します。タップすると、現在の画面が画像としてキャプチャされます。画面の左下にプレビューが表示されます。

静止画

信号中断時の表示モードは2種類あります：

カスタム：信号が中断したときは、外部ストレージからインポートしたカスタム画像を表示します。

最終フレーム：信号が中断する直前にキャプチャされた最後のフレームを保持して表示します。

壁紙

USBメモリやSDカードからカスタム画像をインポートして、デバイスの壁紙に設定できます。

ファン

2種類の動作モードがあります：

サイレント：厳格なノイズ要件がある環境に最適です。

自動：周囲の温度やデバイスの動作状況に応じて、ファンの回転数を動的に調整します。

音量バー

映像ソースからのオーディオ入力の状態とレベル範囲をリアルタイムでモニタリングします。

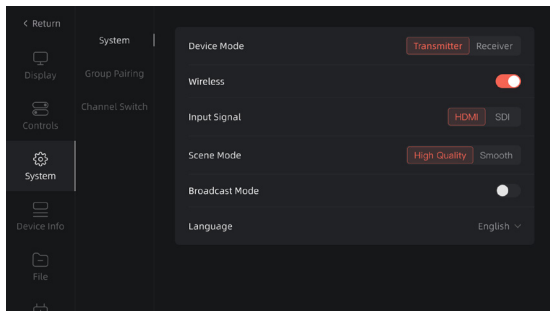
音量

オーディオモニタリングの音量を調節します。

ショートカット

F1およびF2ボタンにカスタム機能を割り当て、ワンタッチで起動できるようにします。

3. システム設定



デバイスモード

モニターをトランスミッター（TX）モードとレシーバー（RX）モードの間で切り替えます。

ワイヤレス伝送

デバイスがTXモードで、アクティブな映像フィードがない場合、バッテリー駆動時間を延ばすためにワイヤレス伝送を無効にします。

入力信号

入力信号を自動認識します。2つの信号源が同時に接続されている場合、手動での切り替えに対応します。

シーンモード

HDモード：8～12 Mbpsの範囲でビットレートが動的に調整されます。

スムーズモード：2～12 Mbpsの範囲でビットレートが動的に調整されます。

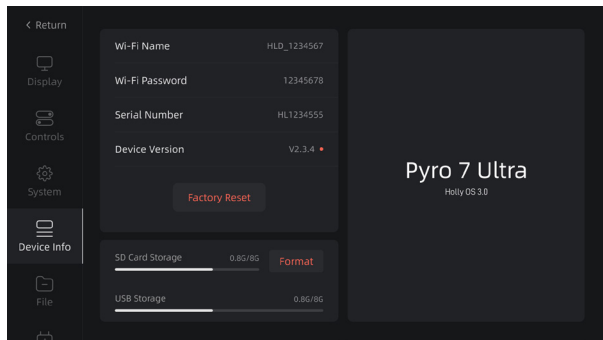
ブロードキャストモード

ブロードキャスト伝送メカニズムを有効にし、レシーバー台数制限のない一対多の伝送を有効にします。

言語

UI言語を設定します。

4.デバイス情報



Wi-Fi名

デバイスがトランスミッター（TX）モードで、ブロードキャストモードがオフの場合のみ表示されます。アプリとのワイヤレス接続に使用します。

Wi-Fiパスワード

デバイスがトランスミッター（TX）モードで、ブロードキャストモードがオフの場合のみ表示されます。アプリの接続認証に使用します。

シリアル番号

デバイス固有のシリアル番号を表示します。

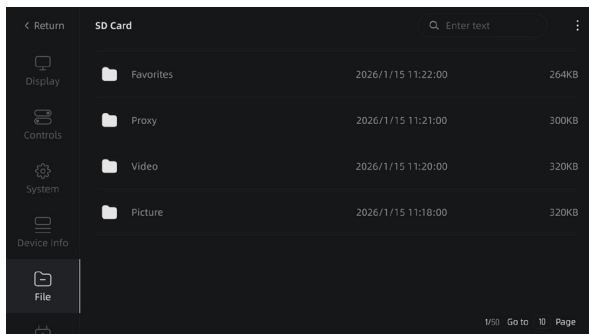
ファームウェアバージョン

現在のファームウェアバージョンを表示します。接続されたUSBドライブやSDカード上で新しいバージョンが検出されると、赤丸の通知が表示されます。タップしてアップデートしてください。ファームウェアのダウングレードは、ファイル管理ページから手動で行う必要があります。

SDカードのストレージ

SDカードのストレージ情報をリアルタイムで表示します。クイックフォーマットに対応しています。

5. ファイル管理

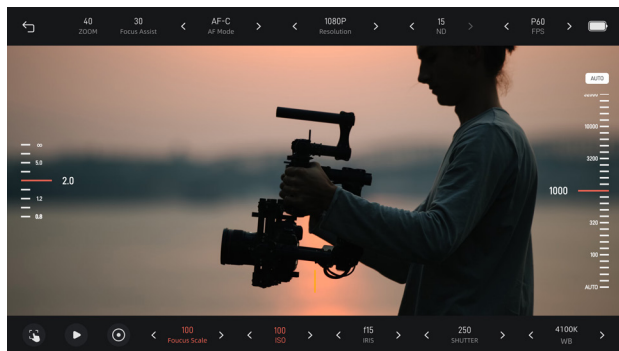


ファイルやディレクトリの管理を行います。フォルダの整理やメディア資産の管理もここから行います。

アイコン	説明
	波形 画像の水平方向の露出レベルを表示し、露出過多や露出不足の領域を明確に識別して、輝度分布を反映します。
	ベクトルスコープ 色の構成を可視化し、色相や彩度の情報を正確に表示することで、色補正を支援します。
	ヒストグラム 画像内の露出レベルの割合分布を棒グラフで示し、露出過多や露出不足を迅速に評価できるようにします。
	露出と色という主要な分析要素を統合した総合的な基準で、迅速な評価に役立ちます。
	ゼブラ IREパーセンテージの制限値に基づいて露出領域にパターンを重ね合わせ、露出の境界を正確にマークして制御します。
	偽色 画像の輝度値をカラーマッピングに変換するので、輝度レベルの違いを迅速に識別できます。
	回転 さまざまなカメラの向きや取り付け要件に合わせて、映像フィードの回転角度を調整します。
	LUT プロフェッショナルなカラーキャリブレーションを行います。USBドライブ経由のカスタムLUTファイルのインポートに対応しており、スタイルを即座にカスタマイズできます。
	ミラー 特殊なフレーミングや表示のニーズに合わせて、映像フィードにミラーリングを適用します。

アイコン	説明
	アナモフィック アナモフィックレンズや、映画用の特殊なワイドスクリーン要件に対応するため、デスクイーズ処理で画像のアスペクト比を調整します。
	アスペクト アスペクト比（16 : 9、16 : 10、4 : 3、1 : 1、1.85 : 1、2.35 : 1、およびカスタム）に基づいて、カスタマイズ可能な双方向マスキングを適用します。透明度も0~100%で制御できます。
	セーフティフレーム 安全な表示領域をマークして重要なコンテンツがトリミングされてしまうのを防ぎ、さまざまな放送規格や表示規格に適合できるようにします。
	センターマーカー：フレームの中心に正確な基準点を設定し、構図やカメラ位置の決定を支援します。
	画像オーバーレイ カスタムレイヤーのオーバーレイに対応しており、フレーミングやモニタリングの精度を高めるための補助マーカーやシーンの参照に利用できます。
	グリッド 3×3、4×4、5×5のグリッドでフレームを分割し、ショットの構図作成に役立つプロフェッショナルな視覚ガイドとなります。
	フォーカスピーキング ピントの合っている領域を高コントラストの輪郭線で強調表示し、迅速かつ正確なマニュアルフォーカス操作を行うための直感的な目安となります。
	シャープネス 画像のエッジの鮮明さやディテールの明瞭さを調整し、さまざまな撮影環境や好みの作風のビジュアルに合わせます。

カメラコントロール



■ 接続手順

1. カメラの接続

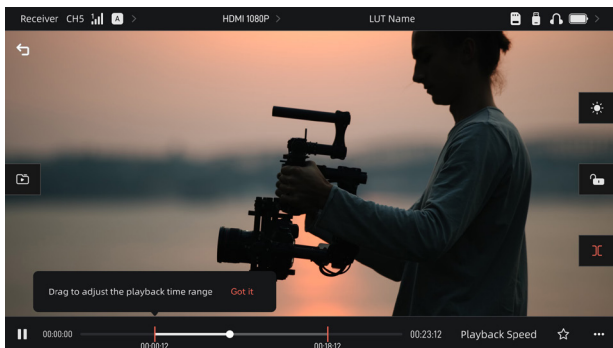
選択肢1: 先にハードウェアを接続する

- ① SonyカメラとトランスミッターをUSBケーブルで接続します。
- ② カメラのポップアップメニューから、[USB Connection Mode]（USB接続モード）>[Remote Shoot (PC Remote)]（リモート撮影（PCリモート））を選択します。

選択肢2: 先に設定を行う

- ① Sonyカメラメニューを表示します。表示方法: [Network]（ネットワーク）>[PC Remote Function]（PCリモート機能）>[On]（オン）。
- ② カメラとトランスミッターをUSBケーブルで接続します。

1. 左にスワイプすると、カメラコントロールテンプレートが表示されます（上図参照）。
2. 画面上の特定のパラメータをタップして、設定を調整します。



1. 部分再生

部分再生ボタンをタップすると、進行状況タイムライン上にデフォルトの選択バーが表示されます。範囲を調整して、特定のセクションを高精度でモニタリングできます。

2. クイックスイッチ

フォルダアイコンをタップすると、録画されたすべての動画の一覧が表示されます。上下にスクロールしてファイルを選択し、再生するファイルを切り替えます。

3. 再生速度

再生速度を調節してモニタリングの効率を上げることができます。

4. 逆再生

動画を逆再生して、モニタリングの詳細を正確に把握できます。

5. お気に入り

お気に入りの動画ファイルを専用のフォルダに保存して、一元管理や一括処理を行えます。

HollyViewアプリ

アプリのインストールと接続

1. アプリのダウンロード

QRコードをスキャンして「HollyView」アプリをダウンロードします。



2. 接続

トランスミッターに接続するには、携帯電話のWi-Fi接続画面を開き、「HLD」の後にデバイスID番号がある名称のネットワークをタップして、パスワードを入力します（初期パスワード：12345678）。

仕様

項目	説明
動画入出力	HDMI 2.0+3G-SDI
アンテナ取り付け箇所	SMAオス4か所
電源入力	DC入力 (2.0 mm) / Vマウントバッテリー
モニタリング	3.5 mmヘッドホンジャック
データ伝送	USB-C 2.0
画面サイズ	7.02インチのタッチスクリーン
解像度	1920 × 1200
アスペクト比	16 : 9
△E	≤ 1.5
色域	Rec.709 ≥ 99 % DCI-P3 ≥ 95 %
コントラスト比	1000 : 1
輝度	1500ニト
供給電圧	10 ~ 28 V
消費電力	TX ≤ 25 W / RX ≤ 20 W
正味重量	≤ 630 g
寸法	180 × 116 × 46.2 mm (バッテリープレートを含む)
動作周波数	5.1 ~ 5.8 GHz / 2.412 ~ 2.484 GHz
伝送出力	< 24 dBm
受信感度	> -80 dBm
表示遅延	> 27 ms
伝送遅延	> 20 ms
範囲	1 km
帯域幅	20 MHz / 40 MHz (ブロードキャストモード)
動作温度	-10 °C ~ 45 °C
保管温度	-40 °C ~ 60 °C

注記：

動作周波数と伝送出力は、国や地域によって異なる場合があります。 詳細については、現地の法令をご確認ください。

HDMI入力	HDMIループアウト/出力	SDIループアウト/出力
4K23.98/24/25/29.97/ 30/50/59.94/60	4K23.98/24/25/29.97/ 30/50/59.94/60	1080p23.98/p24/ p25/p29.97/p30/p50/ p59.94/p60
1080p23.98/p24/ p25/p29.97/p30/p50/ p59.94/p60	1080p23.98/p24/ p25/p29.97/p30/p50/ p59.94/p60	1080p23.98/p24/ p25/p29.97/p30/p50/ p59.94/p60
720p50/p59.94/p60	720p50/p59.94/p60	720p50/p59.94/p60

SDI入力	HDMIループアウト /出力	SDIループアウト	SDI出力
1080p23.98/ p24/p25/ p29.97/p30/ p50/p59.94/p60	1080p23.98/ p24/p25/ p29.97/p30/ p50/p59.94/p60	1080p23.98/ p24/p25/ p29.97/p30/ p50/p59.94/p60	1080p23.98/ p24/p25/ p29.97/p30/ p50/p59.94/p60
1080i50/i59.94/ i60	1080p30/ p29.97/p25	1080i50/i59.94/ i60	1080p30/ p29.97/p25
1080psf25/ psf29.97/ psf30	1080p25/p29.97/ p30	1080i50/i59.94/ i60	1080p25/p29.97/ p30
1080psf23.98/ psf24	1080p23.98/p24	1080p23.98/p24	1080p23.98/p24
720p50/p59.94/ p60	720p50/p59.94/ p60	720p50/p59.94/ p60	720p50/p59.94/ p60

安全上の注意事項

バッテリーの過熱や爆発を防ぐため、加熱装置（電子レンジ、IH調理器、電気オーブン、電気ヒーター、圧力鍋、給湯器、ガスコンロなどを含むがこれらに限らない）の近くや内部に本デバイスを置かないでください。製品に同梱されている純正の充電器、データケーブル、バッテリーを使用してください。認定されていない、または互換性のない充電器、データケーブル、バッテリーを使用すると、感電、火災、爆発その他の危険を引き起こすおそれがあります。

サポート

製品の使用中に問題が発生した場合、またはサポートが必要な場合は、以下の方法でHollylandサポートチームにお問い合わせください：

 Hollylandユーザーグループ

 HollylandTech

 HollylandTech

 HollylandTech

 support@hollyland.com

 www.hollyland.com

声明：

すべての著作権はShenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.に帰属します。Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.の書面による承認なしに、いかなる組織または個人も、文書または図解の一部または全部の内容を、複写、複製してはならず、またいかなる形式でも配布することはできません。

商標声明：

すべての商標はShenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.が所有しています。

注記：

製品バージョンのアップグレードやその他の理由により、本クイックガイドは随時更新されます。別途合意がない限り、本書は使用上のガイドとしてのみ提供されます。本書中のすべての記述、情報、および推奨事項は、明示的または黙示的を問わず、いかなる種類の保証も構成するものではありません。

HOLLYVIEW

Powered by Hollyland

製造元：Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.

所在地：8F, 5D Building, Skyworth Innovation Valley, Tangtou Road,
Shiyan Street, Baoan District, Shenzhen, 518108, China

中国製